

新規ジルコニウム鞣剤を用いた鞣しに関する研究の開発

研究の目的

・皮革製造産業では、排水処理費を行政が大きく補助していて、処理費削減が求められている。皮革排水には鞣しに使うクロムが含まれており、排水処理費が高騰する原因の一つとなっている。さらに革中のクロムがわずかではあるが、毒性の高い六価クロムになることも報告されている。そこで、クロム鞣しに代わる鞣し方法の確立が求められるが、この研究では新規なジルコニウム鞣剤(タネスコCPR:TFL社)を用いた鞣しを検討する。この鞣剤を用いれば、革中の六価クロム問題に対処することができて、耐熱性があるエコレザーの製作が可能である。

研究内容

①小型四連ドラムを用いた小スケール試作



サンプル革:
10cm × 20cm

サンプル革:
牛 半裁革(1/2頭)

②ステンレสดラムを用いたスケールアップ試験



③試作革の分析結果

	Ts (°C)	引張 強さ (MPa)	伸び (%)	引裂強さ (N/mm)	銀面 割れ 荷重(N)	銀面 割れ 高さ (mm)	厚み (mm)
JIS K 6551 甲革	90	11.77	30	29.42	147.1	6.0	—
試作革 JIS部 位	91	18	52	33	267	9.0	1.2
試作革 腹部	91	15	56	43	351	9.2	1.3

規格値クリア！！

④株式会社前實における試作



(株)前實
靴用革、姫革友禅など製造

**実地試作を行い、
製造に成功する！！**

研究成果と成果発表

・試作革を展示会に出展した。

第101回東京レザーフェア **LENEAPELLE
NEWYORK 2020**



・株式会社前實はソフトスムーズ 黒、ネイビー、ニューホワイト (190033、190034、190035) という名称で日本エコレザー基準の認定を取得し、靴用革として採用された。



謝辞

試作して下さった(株)前實様と技術情報を提供して下さった(株)IdeE様に深く感謝いたします。

皮革工業技術支援センター 松本 誠